

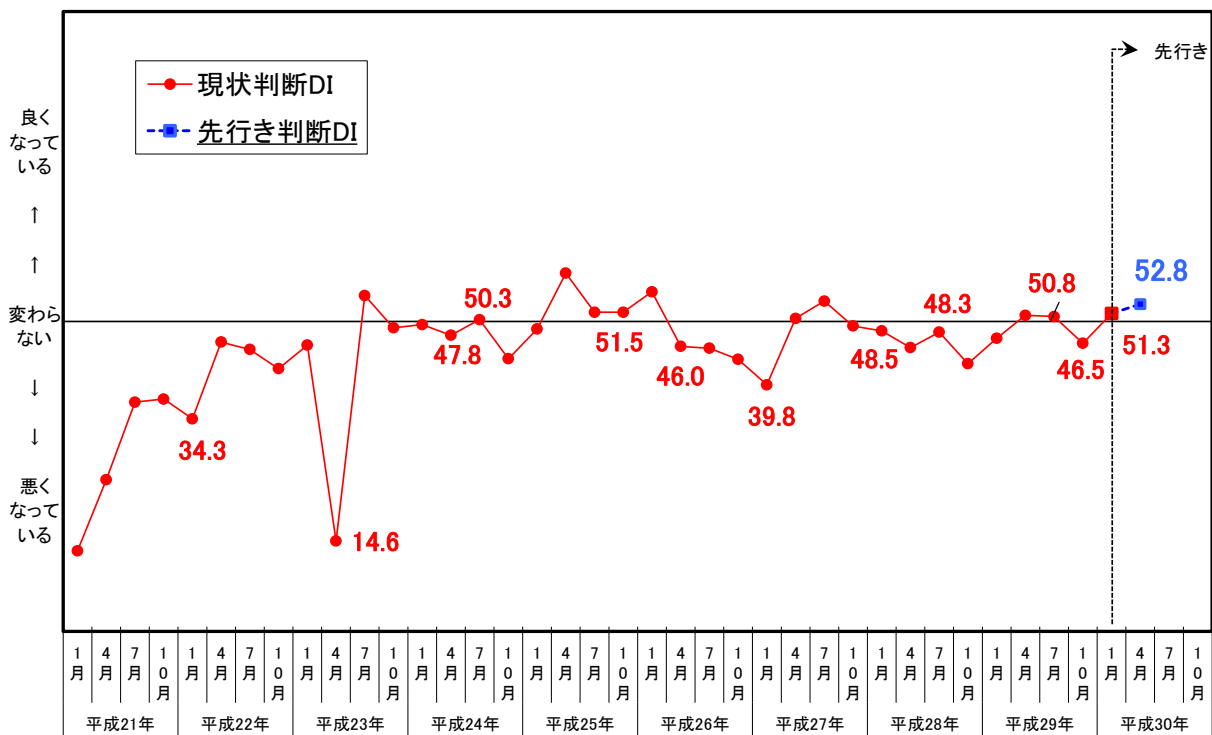
# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成30年1月期)

調査期間 平成30年1月4日～1月25日 回答率99%

**概 況**

1月期の景気の現状判断DIは51.3と、2期ぶりで50を上回った。  
先行き判断DIは、現状判断DIと比べて1.5ポイント増加の52.8となった。

景気現状判断DIの推移・今後の先行き判断DI



平成30年2月

青森県企画政策部統計分析課

# 青森県景気ウォッチャー調査について

## 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### ○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

#### ○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

### (2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
  - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断  
参考2 その他自由意見

### (3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

## 2. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

※設問によっては、無回答の場合もあり、設問毎の調査客体数は100とならない場合もある。

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断D I

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.0ポイント増加、「やや良くなっている」が6.3ポイント増加、「変わらない」が3.5ポイント増加、「やや悪くなっている」が10.8ポイント減少、「悪くなっている」の増減が無かったことにより、全体では4.8ポイント増加の51.3となり、景気の横ばいを示す50を2期ぶりで上回った。

判断理由では、インバウンド客の増加、年末年始時期の来街者数増加、工事物件数の増加などのプラス面がある一方で、忘新年会の減少、仕入れ価格の上昇、客購入単価の減少などといったマイナス面をあげる声があった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で8.0ポイント増加、企業関連で11.1ポイント減少、雇用関連で10.7ポイント増加した。特に家計関連の飲食で大きく増加した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全ての地区でポイントが上昇し、津軽地区と県南地区では景気の横ばいを示す50を上回った。

### (2) 3カ月後の景気の先行き判断D I

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が増減なし、「やや良くなる」が0.7ポイント減少、「変わらない」が5.5ポイント増加、「やや悪くなる」が4.9ポイント減少、「悪くなる」が増減なしだったことにより、全体では1.0ポイント増加の52.8となり、景気の横ばいを示す50を4期連続で上回った。

判断理由では、青森市役所駅前庁舎のオープン、オリンピック・サッカーワールドカップなどの大型イベントや賃金上昇への期待等によるプラス面をあげる声があった一方で、人手不足や人件費高騰等を懸念する声があった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で3.4ポイント増加、企業関連で5.5ポイント減少、雇用関連で7.1ポイント減少した。特に家計関連の飲食で大きく増加した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、県南地区では変わらず、その他の3地区ではポイントが増加した。下北地区では景気の横ばいを示す50を下回り、その他の3地区では50を上回った。

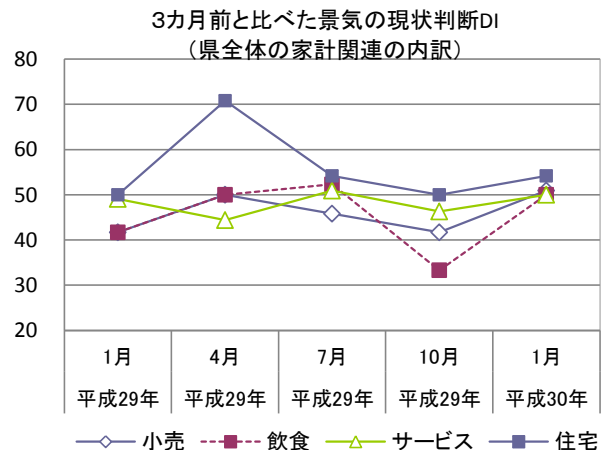
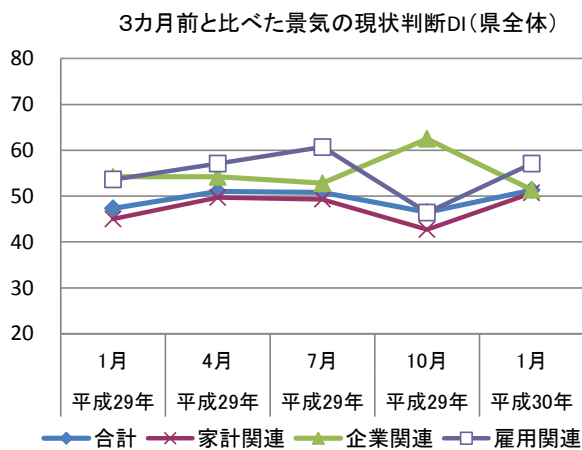
## 2. 県全体の動向

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

#### ①DI

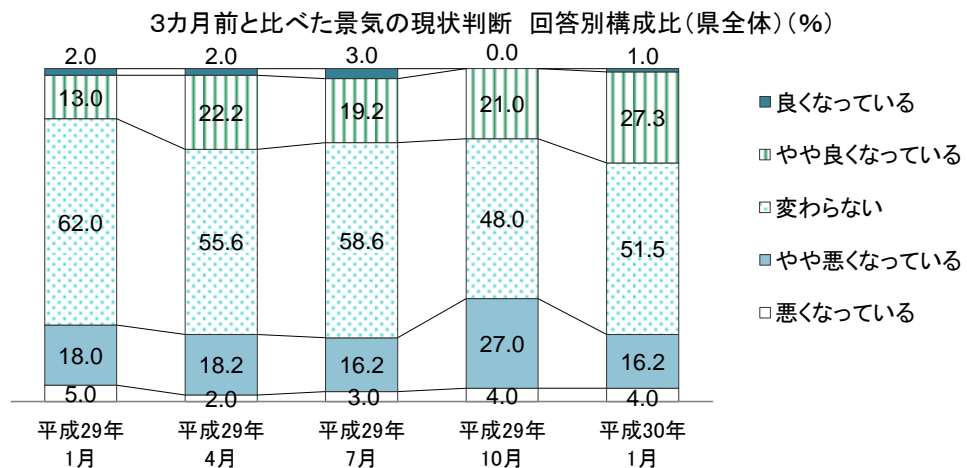
n= 99

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>47.3</b>	<b>51.0</b>	<b>50.8</b>	<b>46.5</b>	<b>51.3</b>	4.8
家計関連	45.0	49.7	49.3	42.7	50.7	8.0
小売	41.7	50.0	45.8	41.7	50.9	9.2
飲食	41.7	50.0	52.3	33.3	50.0	16.7
サービス	49.1	44.4	50.9	46.3	50.0	3.7
住宅	50.0	70.8	54.2	50.0	54.2	4.2
企業関連	54.2	54.2	52.8	62.5	51.4	▲ 11.1
雇用関連	53.6	57.1	60.7	46.4	57.1	10.7



#### ②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなっている	2.0	2.0	3.0	0.0	1.0	1.0
やや良くなっている	13.0	22.2	19.2	21.0	27.3	6.3
変わらない	62.0	55.6	58.6	48.0	51.5	3.5
やや悪くなっている	18.0	18.2	16.2	27.0	16.2	▲ 10.8
悪くなっている	5.0	2.0	3.0	4.0	4.0	0.0

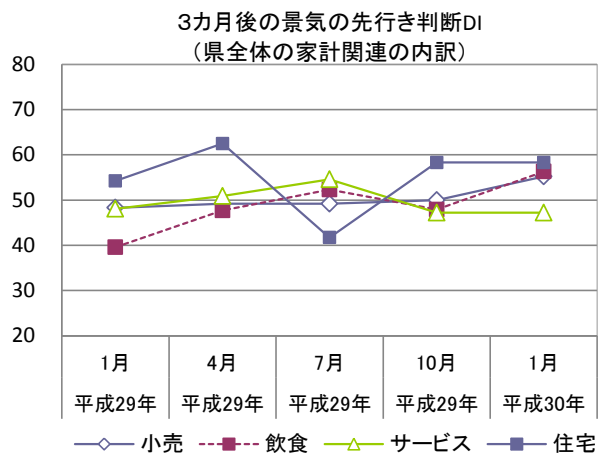
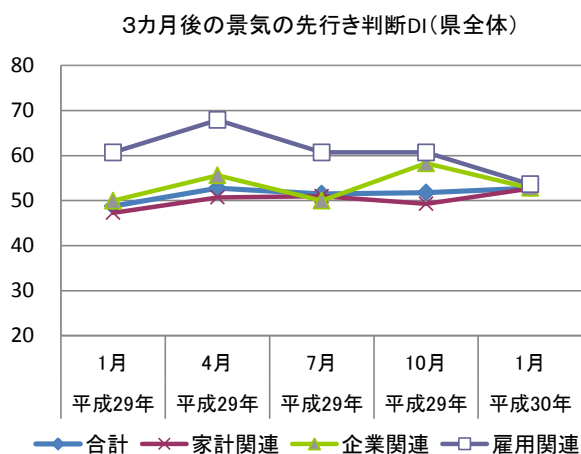


(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

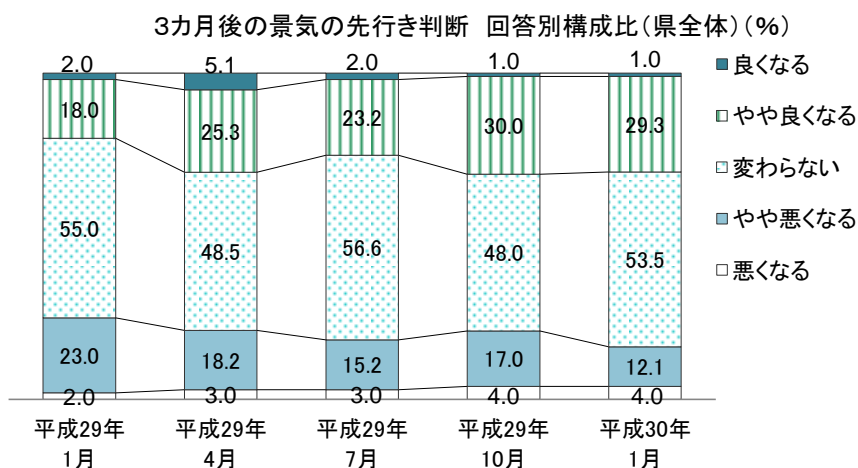
n = 99

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>48.8</b>	<b>52.8</b>	<b>51.5</b>	<b>51.8</b>	<b>52.8</b>	1.0
家計関連	47.3	50.7	51.0	49.3	52.7	3.4
小売	48.3	49.2	49.2	50.0	55.2	5.2
飲食	39.6	47.7	52.3	47.9	56.3	8.4
サービス	48.1	50.9	54.6	47.2	47.2	0.0
住宅	54.2	62.5	41.7	58.3	58.3	0.0
企業関連	50.0	55.6	50.0	58.3	52.8	▲ 5.5
雇用関連	60.7	67.9	60.7	60.7	53.6	▲ 7.1



②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなる	2.0	5.1	2.0	1.0	1.0	0.0
やや良くなる	18.0	25.3	23.2	30.0	29.3	▲ 0.7
変わらない	55.0	48.5	56.6	48.0	53.5	5.5
やや悪くなる	23.0	18.2	15.2	17.0	12.1	▲ 4.9
悪くなる	2.0	3.0	3.0	4.0	4.0	0.0



### 3. 地区別の動向

#### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

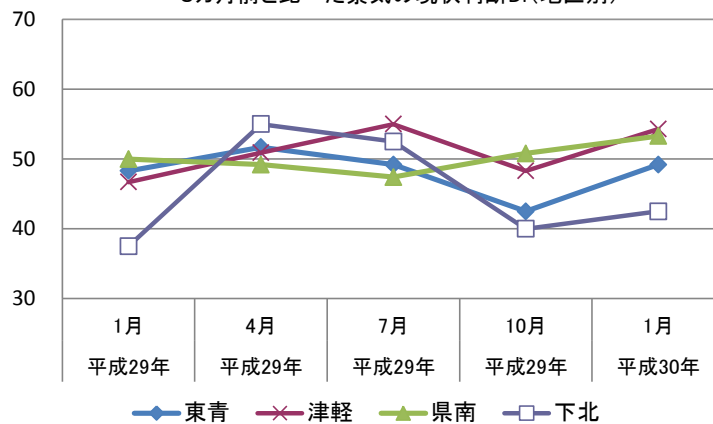
<地区別>

①DI

n = 99

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>47.3</b>	<b>51.0</b>	<b>50.8</b>	<b>46.5</b>	<b>51.3</b>	4.8
東青	48.3	51.7	49.2	42.5	49.2	6.7
津軽	46.7	50.9	55.0	48.3	54.3	6.0
県南	50.0	49.2	47.4	50.8	53.3	2.5
下北	37.5	55.0	52.5	40.0	42.5	2.5

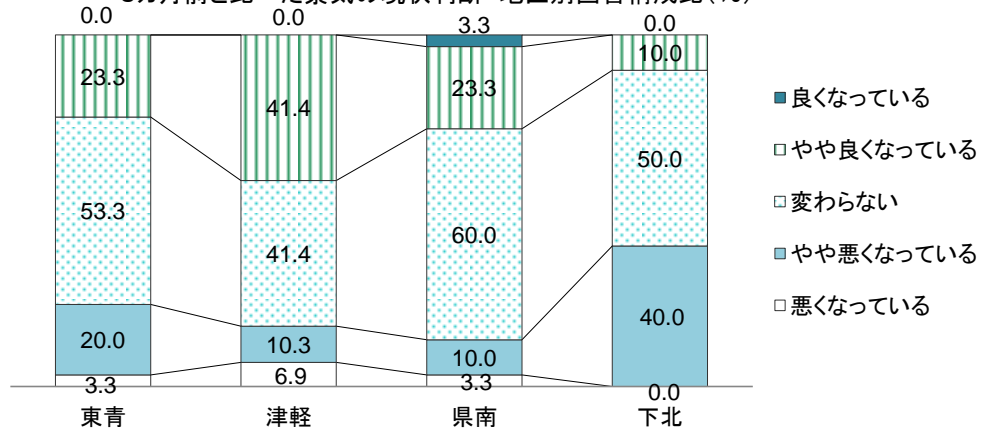
3カ月前と比べた景気の現状判断DI(地区別)



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	0.0	0.0	3.3	0.0
やや良くなっている	23.3	41.4	23.3	10.0
変わらない	53.3	41.4	60.0	50.0
やや悪くなっている	20.0	10.3	10.0	40.0
悪くなっている	3.3	6.9	3.3	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 地区別回答構成比(%)



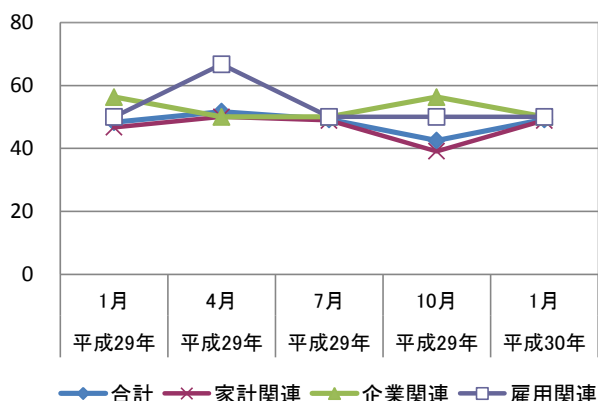
<東青地区>

①DI

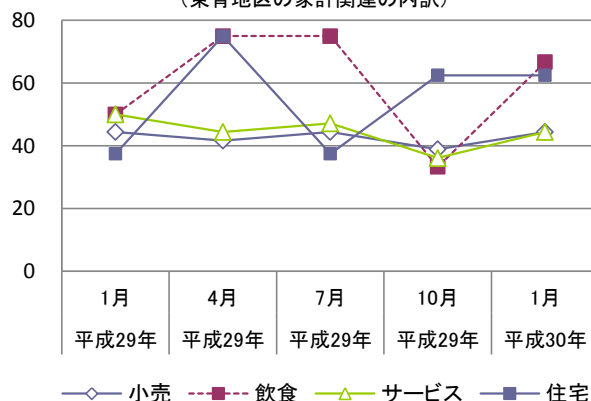
n= 30

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>48.3</b>	<b>51.7</b>	<b>49.2</b>	<b>42.5</b>	<b>49.2</b>	6.7
家計関連	46.7	50.0	48.9	39.1	48.9	9.8
小売	44.4	41.7	44.4	38.9	44.4	5.5
飲食	50.0	75.0	75.0	33.3	66.7	33.4
サービス	50.0	44.4	47.2	36.1	44.4	8.3
住宅	37.5	75.0	37.5	62.5	62.5	0.0
企業関連	56.3	50.0	50.0	56.3	50.0	▲ 6.3
雇用関連	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



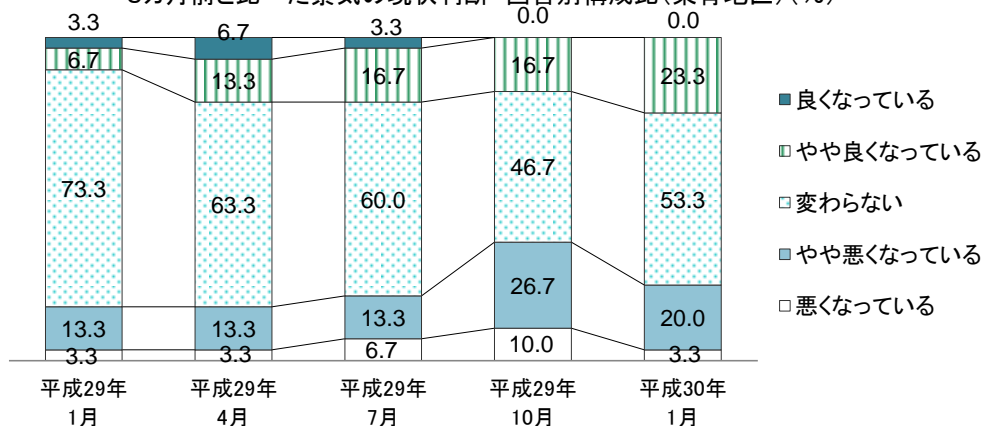
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	6.7	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	6.7	13.3	16.7	16.7	23.3	6.6
変わらない	73.3	63.3	60.0	46.7	53.3	6.6
やや悪くなっている	13.3	13.3	13.3	26.7	20.0	▲ 6.7
悪くなっている	3.3	3.3	6.7	10.0	3.3	▲ 6.7

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)(%)



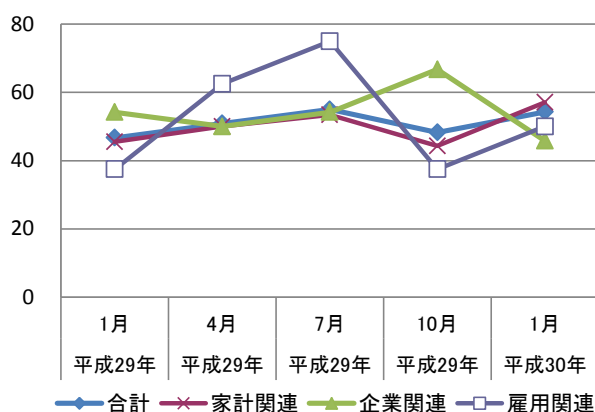
<津軽地区>

①DI

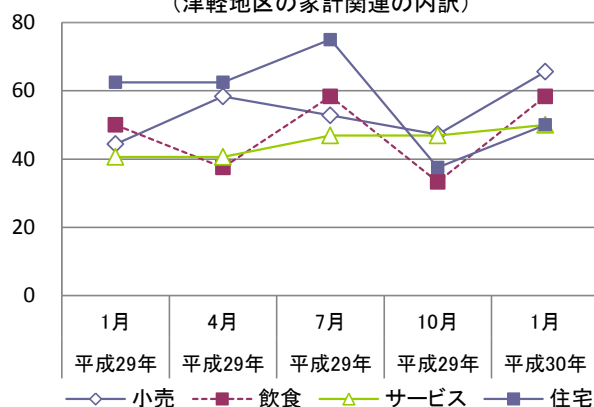
n = 29

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>46.7</b>	<b>50.9</b>	<b>55.0</b>	<b>48.3</b>	<b>54.3</b>	6.0
家計関連	45.5	50.0	53.4	44.3	57.1	12.8
小売	44.4	58.3	52.8	47.2	65.6	18.4
飲食	50.0	37.5	58.3	33.3	58.3	25.0
サービス	40.6	40.6	46.9	46.9	50.0	3.1
住宅	62.5	62.5	75.0	37.5	50.0	12.5
企業関連	54.2	50.0	54.2	66.7	45.8	▲ 20.9
雇用関連	37.5	62.5	75.0	37.5	50.0	12.5

3か月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



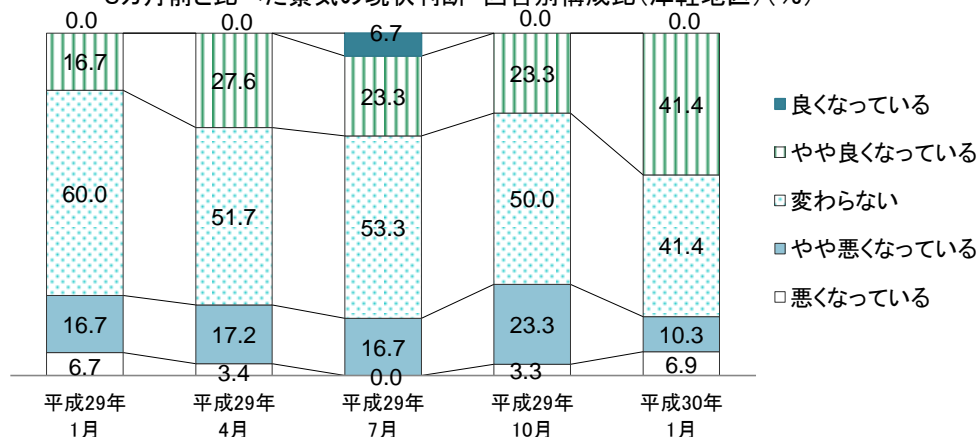
3か月前と比べた景気の現状判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	16.7	27.6	23.3	23.3	41.4	18.1
変わらない	60.0	51.7	53.3	50.0	41.4	▲ 8.6
やや悪くなっている	16.7	17.2	16.7	23.3	10.3	▲ 13.0
悪くなっている	6.7	3.4	0.0	3.3	6.9	3.6

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区) (%)





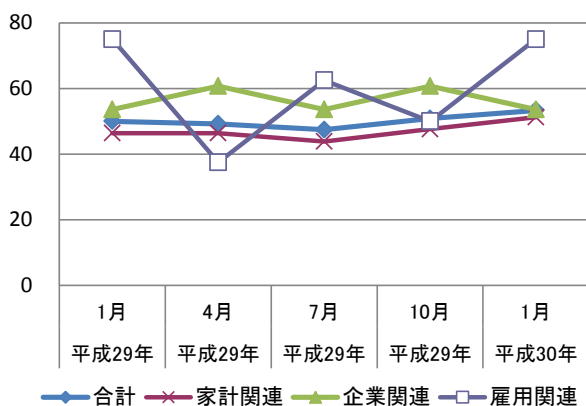
< 県南地区 >

① D I

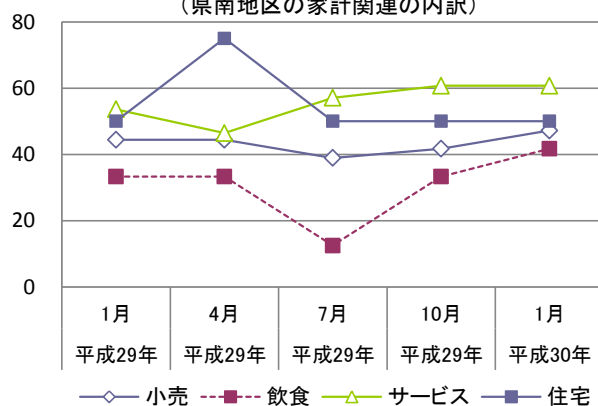
n = 30

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>50.0</b>	<b>49.2</b>	<b>47.4</b>	<b>50.8</b>	<b>53.3</b>	2.5
家計関連	46.4	46.4	43.8	47.6	51.2	3.6
小売	44.4	44.4	38.9	41.7	47.2	5.5
飲食	33.3	33.3	12.5	33.3	41.7	8.4
サービス	53.6	46.4	57.1	60.7	60.7	0.0
住宅	50.0	75.0	50.0	50.0	50.0	0.0
企業関連	53.6	60.7	53.6	60.7	53.6	▲ 7.1
雇用関連	75.0	37.5	62.5	50.0	75.0	25.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



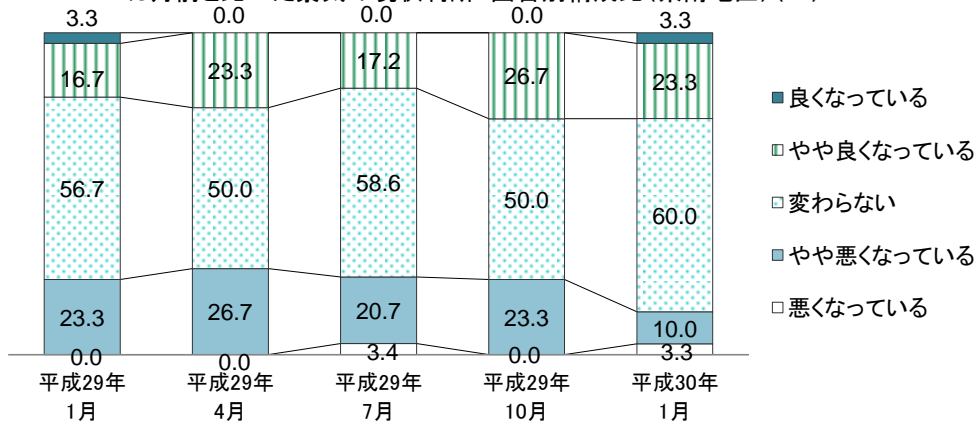
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
やや良くなっている	16.7	23.3	17.2	26.7	23.3	▲ 3.4
変わらない	56.7	50.0	58.6	50.0	60.0	10.0
やや悪くなっている	23.3	26.7	20.7	23.3	10.0	▲ 13.3
悪くなっている	0.0	0.0	3.4	0.0	3.3	3.3

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)(%)



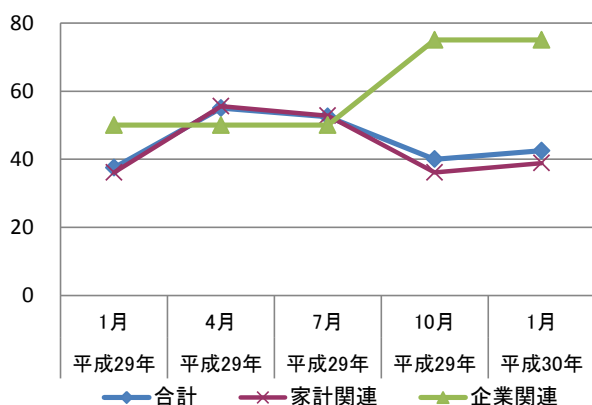
<下北地区> (参考)

①DI

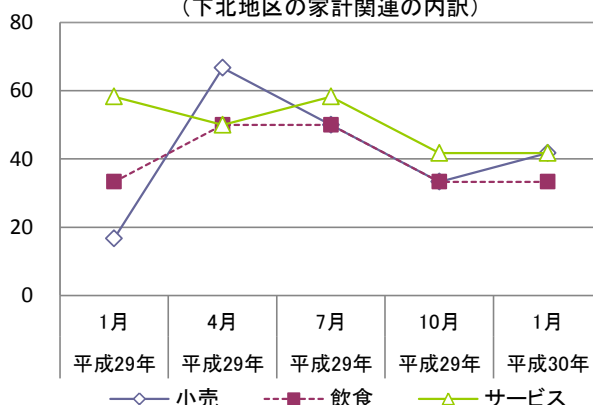
n= 10

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>37.5</b>	<b>55.0</b>	<b>52.5</b>	<b>40.0</b>	<b>42.5</b>	2.5
家計関連	36.1	55.6	52.8	36.1	38.9	2.8
小売	16.7	66.7	50.0	33.3	41.7	8.4
飲食	33.3	50.0	50.0	33.3	33.3	0.0
サービス	58.3	50.0	58.3	41.7	41.7	0.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	50.0	75.0	75.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



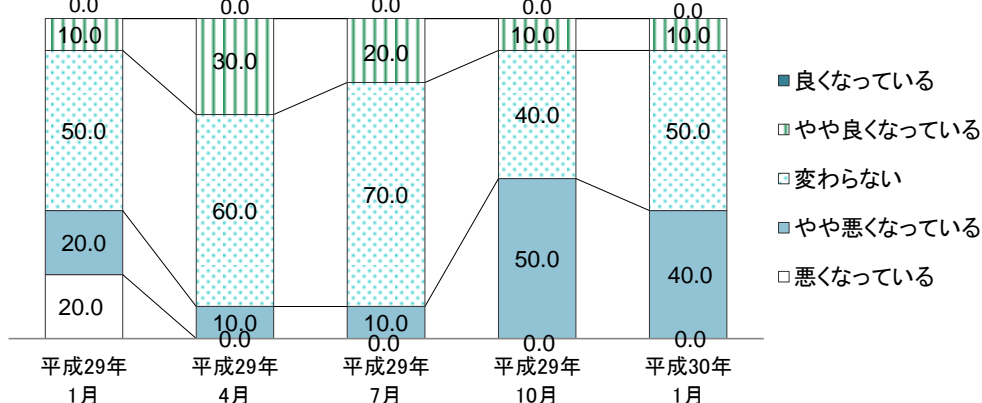
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0
変わらない	50.0	60.0	70.0	40.0	50.0	10.0
やや悪くなっている	20.0	10.0	10.0	50.0	40.0	▲ 10.0
悪くなっている	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)(%)



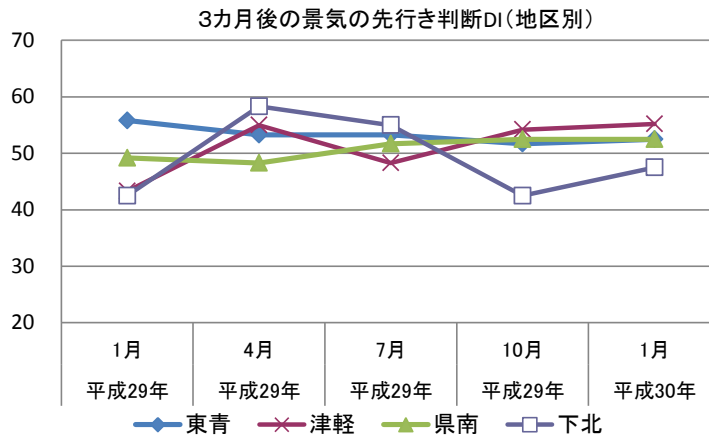
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

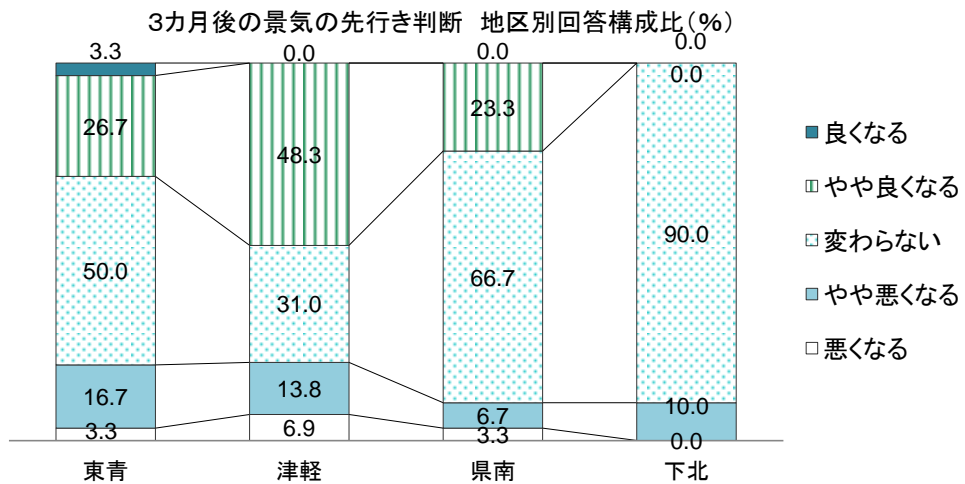
n = 99

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>48.8</b>	<b>52.8</b>	<b>51.5</b>	<b>51.8</b>	<b>52.8</b>	1.0
東青	55.8	53.3	53.3	51.7	52.5	0.8
津軽	43.3	55.0	48.3	54.2	55.2	1.0
県南	49.2	48.3	51.7	52.5	52.5	0.0
下北	42.5	58.3	55.0	42.5	47.5	5.0



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	26.7	48.3	23.3	0.0
変わらない	50.0	31.0	66.7	90.0
やや悪くなる	16.7	13.8	6.7	10.0
悪くなる	3.3	6.9	3.3	0.0



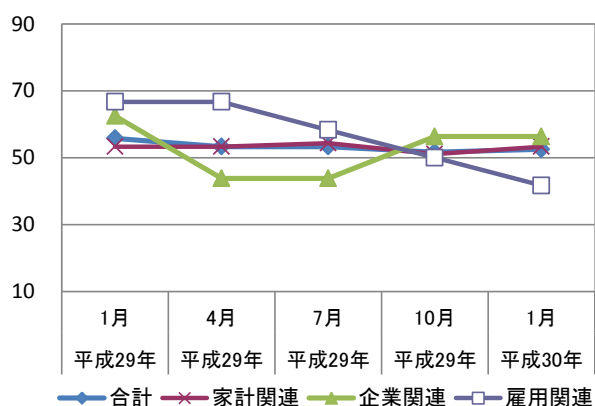
<東青地区>

①DI

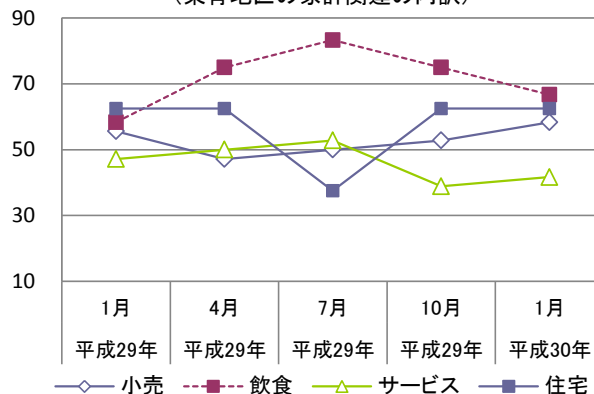
n = 30

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>55.8</b>	<b>53.3</b>	<b>53.3</b>	<b>51.7</b>	<b>52.5</b>	0.8
家計関連	53.3	53.3	54.3	51.1	53.3	2.2
小売	55.6	47.2	50.0	52.8	58.3	5.5
飲食	58.3	75.0	83.3	75.0	66.7	▲ 8.3
サービス	47.2	50.0	52.8	38.9	41.7	2.8
住宅	62.5	62.5	37.5	62.5	62.5	0.0
企業関連	62.5	43.8	43.8	56.3	56.3	0.0
雇用関連	66.7	66.7	58.3	50.0	41.7	▲ 8.3

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



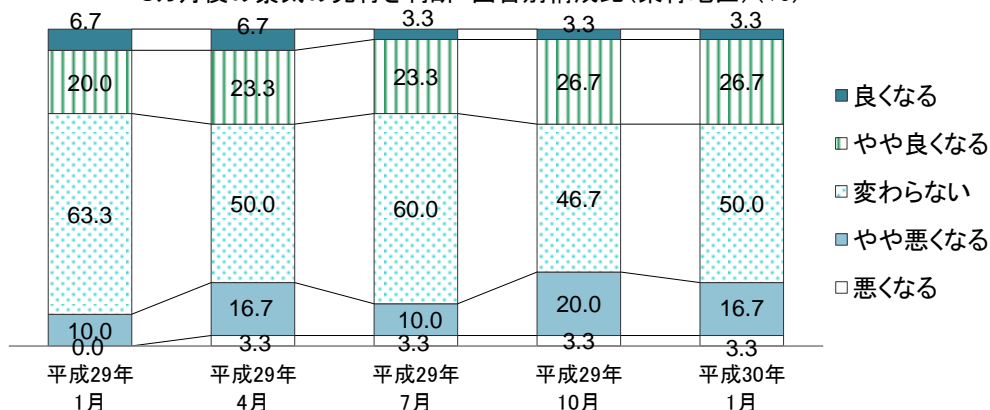
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなる	6.7	6.7	3.3	3.3	3.3	0.0
やや良くなる	20.0	23.3	23.3	26.7	26.7	0.0
変わらない	63.3	50.0	60.0	46.7	50.0	3.3
やや悪くなる	10.0	16.7	10.0	20.0	16.7	▲ 3.3
悪くなる	0.0	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)(%)



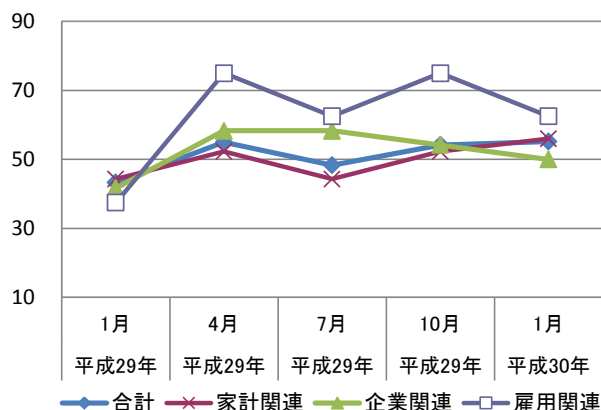
<津軽地区>

①DI

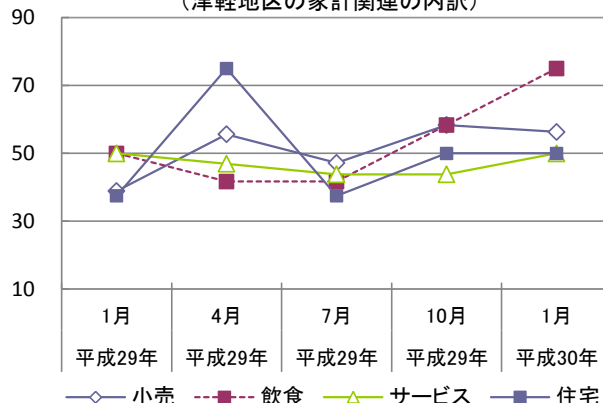
n=29

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>43.3</b>	<b>55.0</b>	<b>48.3</b>	<b>54.2</b>	<b>55.2</b>	1.0
家計関連	44.3	52.3	44.3	52.3	56.0	3.7
小売	38.9	55.6	47.2	58.3	56.3	▲ 2.0
飲食	50.0	41.7	41.7	58.3	75.0	16.7
サービス	50.0	46.9	43.8	43.8	50.0	6.2
住宅	37.5	75.0	37.5	50.0	50.0	0.0
企業関連	41.7	58.3	58.3	54.2	50.0	▲ 4.2
雇用関連	37.5	75.0	62.5	75.0	62.5	▲ 12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



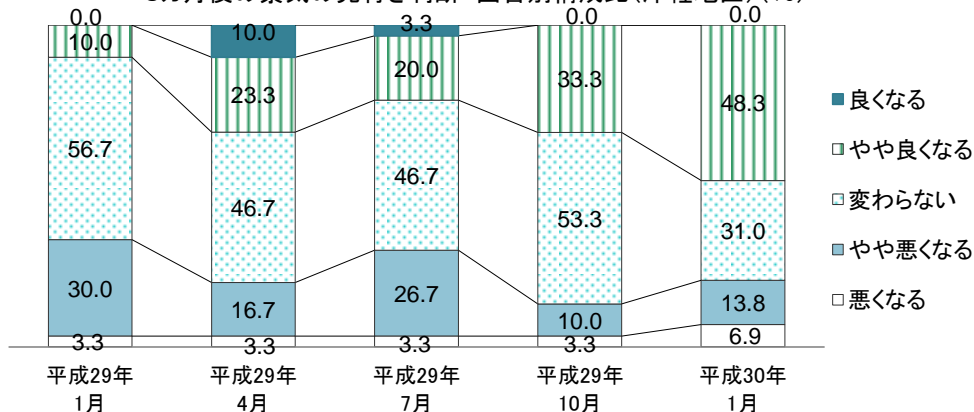
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	10.0	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	23.3	20.0	33.3	48.3	15.0
変わらない	56.7	46.7	46.7	53.3	31.0	▲ 22.3
やや悪くなる	30.0	16.7	26.7	10.0	13.8	3.8
悪くなる	3.3	3.3	3.3	3.3	6.9	3.6

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



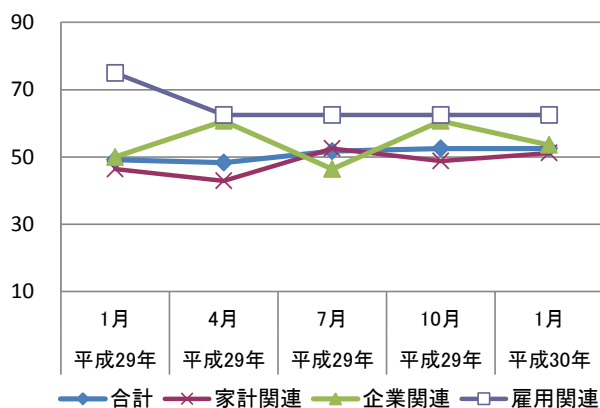
< 県南地区 >

① D I

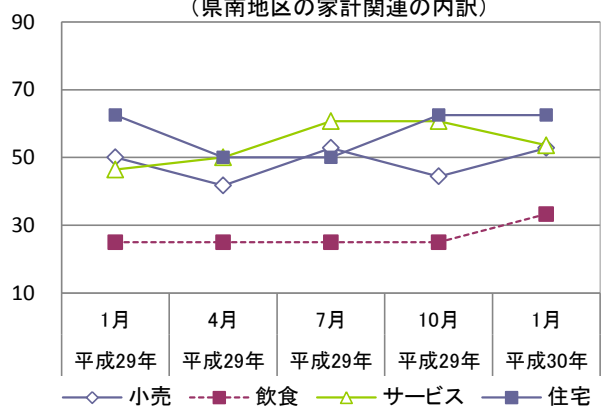
n = 30

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>49.2</b>	<b>48.3</b>	<b>51.7</b>	<b>52.5</b>	<b>52.5</b>	0.0
家計関連	46.4	42.9	52.5	48.8	51.2	2.4
小売	50.0	41.7	52.8	44.4	52.8	8.4
飲食	25.0	25.0	25.0	25.0	33.3	8.3
サービス	46.4	50.0	60.7	60.7	53.6	▲ 7.1
住宅	62.5	50.0	50.0	62.5	62.5	0.0
企業関連	50.0	60.7	46.4	60.7	53.6	▲ 7.1
雇用関連	75.0	62.5	62.5	62.5	62.5	0.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



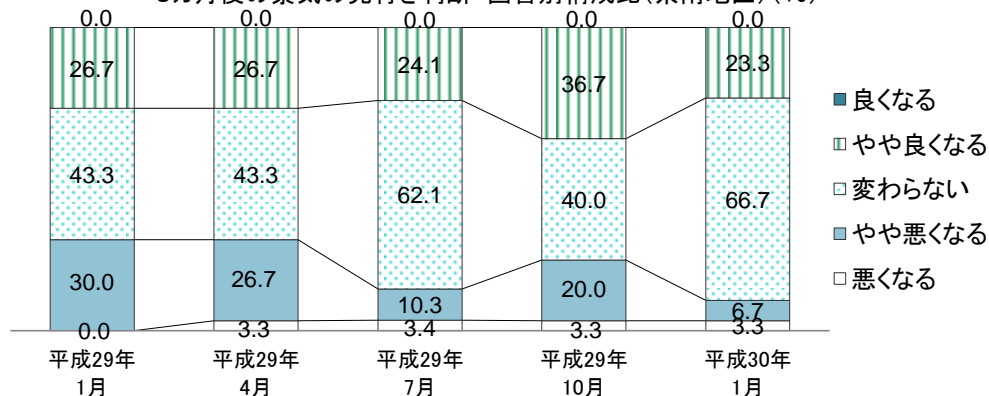
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	26.7	26.7	24.1	36.7	23.3	▲ 13.4
変わらない	43.3	43.3	62.1	40.0	66.7	26.7
やや悪くなる	30.0	26.7	10.3	20.0	6.7	▲ 13.3
悪くなる	0.0	3.3	3.4	3.3	3.3	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)(%)

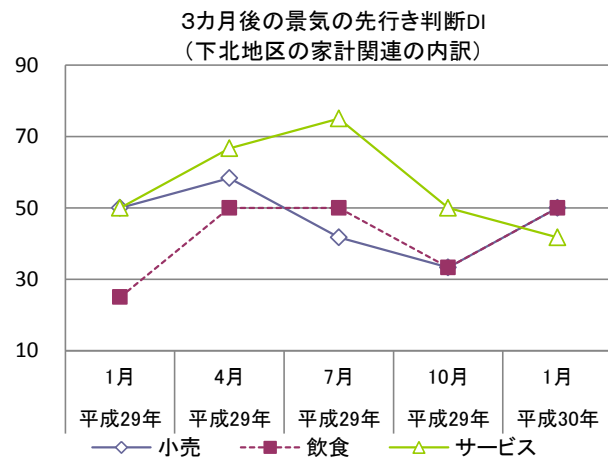
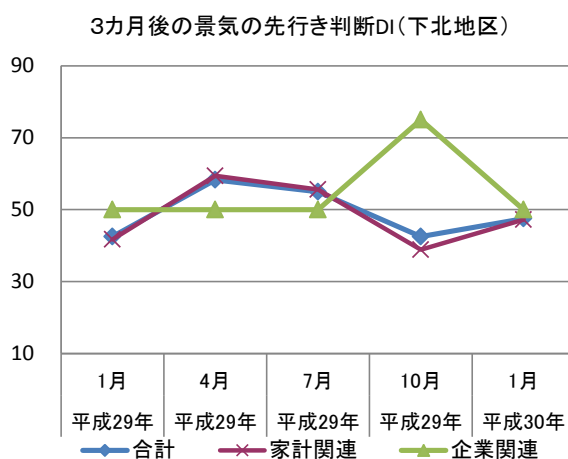


<下北地区> (参考)

①DI

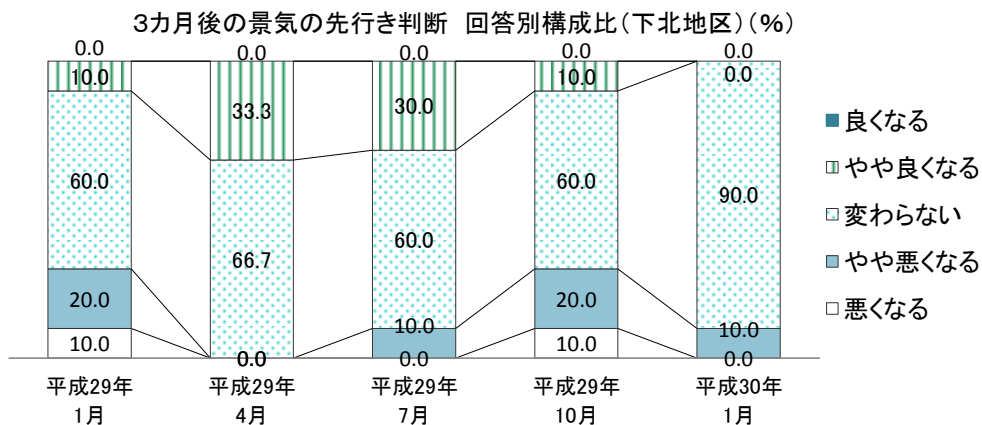
n= 10

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>42.5</b>	<b>58.3</b>	<b>55.0</b>	<b>42.5</b>	<b>47.5</b>	5.0
家計関連	41.7	59.4	55.6	38.9	47.2	8.3
小売	50.0	58.3	41.7	33.3	50.0	16.7
飲食	25.0	50.0	50.0	33.3	50.0	16.7
サービス	50.0	66.7	75.0	50.0	41.7	▲ 8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	50.0	75.0	50.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-



②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	33.3	30.0	10.0	0.0	▲ 10.0
変わらない	60.0	66.7	60.0	60.0	90.0	30.0
やや悪くなる	20.0	0.0	10.0	20.0	10.0	▲ 10.0
悪くなる	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	▲ 10.0



## 4. 判断理由

### 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなっている	雇用	県南	人材派遣	顧客からの依頼増加
やや良くなっている	家計	東青	観光名所等	7～9月の入込客数は、7月と9月が対前年同月比でマイナスであったのに対し、10～12月をみるといずれの月も対前年同月比でプラスとなった。
			商店街	アウガに駅前庁舎が移転し、市役所職員及び利用者が多数おいでになるようになり、来街者は確実に増加しました。
			一般飲食店	行事が増える年末年始で人の流れがありました。
			パチンコ	昨年設備を改修したことにより集客力があがりました。
			レストラン	少しずつではあるが国外のお客が増えている。
			住宅建設販売	年明けが一番住まいに関する問い合わせ、イベント来場が増える時期ということで盛り上がってきたため。
		津軽	一般飲食店	インバウンド客が増えている。
			旅行代理店	仕事の相談が増えてきている。
			卸売業	秋から冬にかけて繁忙期のため。
			一般小売店	店舗改装したため比較ができないが、10～11月中旬は仮店舗のため大きく売り上げダウンし、11月下旬オープンから大幅アップ、3ヵ月トータルではやや良くなっているため。
			美容院	年末年始で街がにぎわっている。
			商店街	忘新年会や年末年始のイベントがあって来街者や買物客数が増え弘前の中心市街地は盛り上がっていた。
		都市型ホテル	旅行は国内が堅調 インバウンドが好調	
		県南	スナック	お客様に動きがある（呑みに出ている）
	コンビニ		工場の設備投資により、県外から働きに来ている。	
	パチンコ		時期的に冬は人が増えるので	
	観光型ホテル・旅館		宿泊者が増加している	
	美容院		人手不足で非正規雇用の労働者が正規雇用にする企業が増えている関係か、買物にゆとり感を少しずつ感じている。	
	企業	東青	建設	業界全体で「仕事が廻っている」と感じます。
			津軽	広告・デザイン
食料品製造		冬にもかかわらず建築中の家を度々見かける。		
県南		電気機械製造	人手が集まりにくく地域の多くの会社から厳しいという声を聞く。また三沢空港・青森空港の駐車場が混んでおり（例年11月末～12月中旬は空くのですが）新幹線も混んでいて遊びに出かける人を多く見かける。	
		飲料品製造	年末、正月とそれなりの商品の動きがあり、小売店にも客足が向かっている気がする。	
下北		食料品製造	原料価格の高騰で実質値上げされている商品でも買上点数が変わらない。	



現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	旅行代理店	TV・新聞等では景気が良くなっていると聞くが実感が無い。
			スーパー	ガソリンの値上がりにより、お客様の来店頻度が落ちている。全体の売上高は買上点数と客単価でカバー出来ていますが、景気回復としては厳しい状況です。
			スナック	飲食業は決して良くなっていないと思っています。居酒屋さんや若い方が集まるお店は御盛況のようです。
			衣料専門店	駅前庁舎アウガを受けて街中が一丸となつての歓迎ムードが効しているかは早計だが景気の上向き加減は数字にも表れてきた。信用買い（クレジット）が増えているのは将来的に明るい兆しと思う。
			百貨店	継続的に衣料品の回復が見られるが食料品が不振
			観光型ホテル・旅館	地元客の動きが良くなっている一方で県外（特に首都圏）客は減少しており、今後の動きが予想しづらい。
			設計事務所	突発的景気浮上の現象もなく「ゆとり」の実感は希薄。
			競輪場	売上及び入場数は天候に左右されるので
	津軽		乗用車販売	株価は上昇しているが、地方経済には影響がない。
			百貨店	客単価、買い上げ点数等前年比較しても横ばいで推移。
			設計事務所	時期的に官民ともに発注が止まるシーズンのため
			コンビニ	除雪で忙しくなれば多少売上が出ると思います。
			パチンコ	特に変化がない
			観光名所等	日本人の旅行客が多少減少、その分外客がカバーしている
			住宅建設販売	比較的順調に業績を上げている会社もあれば例年より売上等減の会社もあり、だんだん企業間の格差がでてきている。
	県南		設計事務所	アベノミクスの効果か、街の景気が上向きな気がするが、ダラダラ感が。この景気がいつまで続くか心配だ。
			旅行代理店	いわゆる景気は良い
			タクシー	街を見ている仕事等は何ら変わったところがない。忘新年会がもっとあるかと思いきや、去年より少ないように感ずる。
			観光名所等	客入数、売上共に上向きような生産が無く、停滞しているように感じます。
			卸売業	景気の良い人とそうでない人の層はほそんにな変わらない。
			家電量販店	商品単価は上がっているが客数減が続いている。
			商店街	人の動きは以前よりあるように感じるが、比較的暖かい冬なので商品の動きは少ないように感じるため。
			衣料専門店	賃金上昇が地方では実施していない、もしくは実感しにくい為。
一般飲食店			天候不順等による客足低下など考えられるが、その他の要因としては何か盛り上がりが見られない。	
百貨店			年末年始の商況をみると一部の福袋やイベントは好調だったものの歳末商戦や初売り・クリアランスは盛り上がり欠けた。また、生鮮食品やガソリン・灯油高騰などの影響のためか価格に敏感で生活防衛意識が高まっていると感じられるため。	
ガソリンスタンド			目先、大きな変動要因が見つからず。	

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	下北	ガソリンスタンド	お客様との日々の会話でも、良くなった話もなければ、取り立てて悪くなった話もなく、低迷しているという感じですか。
			一般小売店	最近客数・売りに上げに大きな落ち込みがなくなってきました。数年前（消費税8%後）下降気味だった売上がやっと下げ止まってきたと感じます。
			レストラン	伸びもせず減りもしていない。
			都市型ホテル	新年会等の宴会はほぼ前年並みに推移、宿泊客はやや減少しているものの、大きく変動はしていない。
			コンビニ	中小企業の賃金が上がっていない。
	企業	東青	経営コンサルタント	リンゴは順調なるも野菜の一部に生産過剰の事例あり、漁業関係は値段・数量ともまずまず。全体としては横ばいの状況。
			広告・デザイン	何も変化がない。
		津軽	経営コンサルタント	業種別に（特に保育・医療関係）人手不足は続いている。クリスマスから年末年始のホテル等の需要、買物の人も多かった感がある。一方事業継承ができずに廃業する店舗も複数見受けられる。
			県南	広告・デザイン
		建設		団塊の世代が消費を先導してプチバブルの面も見受けられる。その下の世代の財布の紐は堅く、道路を見ても高齢者のクローバーマークが増加していて、今後の姿がどうなるか不安。
		経営コンサルタント		未曾有の人手不足である。それがために、初任給を含め、人件費が上昇している。その人件費が、ダイレクトに消費拡大に結び付いていないと感じます。
		雇用	東青	新聞社求人広告
	県南		新聞社求人広告	特別悪い情報もないが、いい材料もない。
	やや悪くなっている	家計	東青	卸売業
コンビニ				コンビニエンスストアの増加、天候にもよる。
美容院				青森の冬（1～2月）は、通例ではありますが客足が低下する時期になるので、3月以降に期待したいものです。
都市型ホテル				全般的に仕入価格が上昇しており、収益を圧迫している。
乗用車販売				販売不振
津軽		観光型ホテル・旅館	3ヶ月前までは地元客より観光客の利用が多いので、今の時期はどうしても売上減になってしまいます。	
		県南	スーパー	クリスマス・年末年始の買物動向から購入単価がダウンしている。
一般小売店			大手銀行を中心に定年前に退職する人が急増している（近い将来大幅なリストラ？）らしい。	
下北		スーパー	客数減（前年比97～98%）、買上点数（前年比97～98%）	
		一般飲食店	食堂でもあり宴会も承っているのですが、新年会、忘年会の回数が以前より少なくなっている（またはやらないところが多くなった気がする）	
		タクシー	売上が悪い。	

現状	分野	地区	業種	理由
	企業	東青	食料品製造	年末に品物が欲しいと声がありながらも値段が上がるとやはりいらなくなった。
		津軽	電気機械製造	スマホのピークが過ぎたため
		県南	食料品製造	動燃費・原材料仕入れ単価が総じて上昇して販売環境が厳しくなっている。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	ガソリンや灯油、野菜など生活必需品が値上がりして、消費が抑えられている。
悪くなっている	家計	東青	タクシー	昨年も正月3が日までは人も動き物も売れていたが4日からは前年を大きく下回る動きとなった。今年はその昨年値を更に下回る動きとなっている。
		津軽	ガソリンスタンド	物価上昇（石油・電気など）消費悪化（中心街、歓楽街）
		県南	レストラン	3ヶ月前も景気は良くなかったが、更に客足が遠のいていると思います。

## (2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	東青	一般飲食店	青森市内も徐々にいろいろ動いているのが感じられる。
やや良くなる	家計	東青	卸売業	期待をこめて。
			衣料専門店	青森市役所駅前庁舎がアウガに新設されることから、凍結されていた投資が芽吹いてきた。店頭での会話からもワクワク感が伝わってくる。
			住宅建設販売	春に向け住宅の契約・着工が増加するため。
			観光名所等	閑散期の中にあって中国・台湾からの入込みが増加している。
			百貨店	駅前庁舎オープンで中心市街地活性化への期待が高い。
			レストラン	1月2月は雪が多いのでヒマだと思いがちだが、それを見たくて来るお客様も少しずつではあるが増えているような…。
			商店街	季節的な要因で、1月は年末の反動で需要が減少する時期に比べると、春めいてくると景気は上昇する傾向にあります。
	津軽	美容院	冬もいろいろなイベントを企画している弘前市に期待	
		レストラン	時期的なもの	
		設計事務所	春以降の工事に関する業務依頼が2月頃から増加すると見込んでいます。(例年通り)	
		家電量販店	4K/8K実用放送に向けた映像商品の買い替えの波	
		旅行代理店	りんご関係の業界も良くなっているという情報もあり、旅行の増を見込んでいる(期待)	
		都市型ホテル	旅行は国内が堅調 インバウンドが好調	
		一般小売店	官製春闘で賃上げされ良くなることを期待している。	
	県南	美容院	最低賃金の上昇や能力のある労働者を繋ぎとめて業績を維持するために雇用状況が好転してくると思っています。	
		家電量販店	サッカーWC等の世界的イベントがあるため映像商品に期待できる。	
		卸売業	オリンピックが終わるまでは上昇とか、アベノミクス効果がもたらす事の恩恵が得られそう。	
	企業	東青	広告・デザイン	青森市庁舎移転に伴う人の流れの変化が良い影響をもたらす事を期待。
津軽			広告・デザイン	工事見積もり件数が以前より増加している。
津軽		食料品製造	おさえるものはおさえても春にはささやかながらぜいたくする方向にあるようだ	
		飲料品製造	観光客が増えているので。	
県南		電気機械製造	まだまだ需要は多くあり「半年～1年は続く」と話す地元取引先が多い。	
		経営コンサルタント	政府が推し進める所得拡大税制の拡充と人手不足で、さらに賃金が上昇しそうです。給与所得者の所得拡大が、必ずや景気拡大に結び付くと信じています。	

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	雇用	津軽	人材派遣	最近は企業に人手不足感が出ているようで、人件費を上げてでも人材を確保したいとの話を聞くようになった。就業者の所得増を期待でき、景気にプラスに影響すると思う。
		県南	新聞社求人広告	希望的観測。
変わらない	家計	東青	観光型ホテル・旅館	地元客の動きが良くなっている一方で県外（特に首都圏）客は減少しており、今後の動きが予想しづらい。
			競輪場	お客様は年配の方が多いため
			ガソリンスタンド	人口減少による慢性的な人手不足が小規模な企業から悪影響が波及しそう。
			設計事務所	年度内の業務遂行をめざし、次年度に向けて受注期待活動時期。
			スーパー	景気回復となる起爆剤が無い。
			旅行代理店	まだまだ財布のひもは固い感じがする。
			コンビニ	春に向けて、観光客が来るので。
		津軽	乗用車販売	先行の良くなる要因が見当たらない。
			百貨店	曜日回りの客数や消費動向の変化が見られない。
			パチンコ	特に変化がない
			観光名所等	北朝鮮を気にかけている。トランプ大統領、中国、ロシアなど国外の影響
			コンビニ	イベントが始まるまでは動きはなしと感じます。
		県南	商店街	好転する材料が浮かばないため。
			パチンコ	今後先行きの不透明感が改善されなければ、消費者の動きは良くなるのではないかと。
			一般小売店	日銀青森支店の話では青森県でもそれなりのインバウンド景気があるらしく、やり方さえ間違えなければプラス要因はあると思う。
			衣料専門店	特別なプラス要素もないがマイナス要素もない。（あるとしたら北朝鮮の不安定な動き）
			設計事務所	ドカーンと来るような好景気が来ない。
			コンビニ	人手不足
			百貨店	地方では株高の恩恵もなく、相変わらず高額品や衣料品の動きは鈍く、不要不急の消費を控え購買行動が慎重になっており、景気が回復しているという実感が無いため
			観光型ホテル・旅館	海外情勢が不安定だから
			一般飲食店	いろいろな要因で物価上昇など家計が苦しいように見受けられる。外食等は減る傾向ではないかと。
			観光名所等	集客できるものに変化がないため、このままの状態が続くと思う。
			ガソリンスタンド	中央における景気は底堅い感じがあるが、地方においては人口減少、流出の影響により人手不足感が強く、中央からの波及は感じられない。
			旅行代理店	景気変動としての景気の良しあしと構造的な良しあしと分けて判断するしかない。
			スナック	話している内容から推測して

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	下北	レストラン	人口が増えていけば期待が持てるが、進学・就職などで人が出ていくことが不安です。
			ガソリンスタンド	色々な会合で、色々な業界の方と話をしますが、先行きが不透明な話ばかりです。
			一般飲食店	周りの店の話も暇で大変という話ばかりですし、間屋さんも注文の量が減る一方とのことで、下北はこれといったものもないしもっと大変になるのでは。
			コンビニ	人口が減り、売上が見込めない。
			一般小売店	最低賃金が2年連続で大幅に増えてます。我々は苦しいですが、少しでも消費が増えることに期待します。
	企業	東青	経営コンサルタント	建設業は国の政策効果が見られるがその他の業種での回復は今一つ盛り上がりません。
			食料品製造	冬場は燃料費の値上がりもあり経費がかかるため。
		津軽	経営コンサルタント	大きな変化はないと思う。
		県南	飲料品製造	時期的な盛り上がりは感じるが、日常はさほど変化が感じられない。
			食料品製造	食料品の中でも野菜・魚介類よりも肉類を選ぶ消費者が増えているから。
			広告・デザイン	現時点で新規の仕事等は発生していませんが、提案次第では増やせる空気はあります。
		下北	食料品製造	1月～3月の天候次第と思われる。
	雇用	東青	新聞社求人広告	良くなる要素が見当たらない。
		津軽	新聞社求人広告	冬場だけに、好材料に乏しい。
県南		人材派遣	そろそろ一時落ち着いてくるのではないかと考えます。	
やや悪くなる	家計	東青	スナック	大変期待しております。世代交代もあるのでしょうか、負けたくないです。（でも年齢関係なくご来店のお客様には感謝ですね・健康第一で頑張りたいです）
			都市型ホテル	仕入価格の上昇、人材不足解消のための人件費の高騰。
			美容院	景気が上向いているにも関わらず労働者の賃金が上がっていない現状のため、依然として消費に結びついていないように思えます。
		津軽	住宅建設販売	弘前市内の建設業者は特に市役所発注の工事もありなく、津軽ダムの特需もなく厳しさが増すでしょう。
			商店街	イルミネーションや雪灯籠祭りなどのイベントにより来街者は増えても、買物客数や買物単価はあまり期待できない。
			観光型ホテル・旅館	私ども、これから閑散期に入ります。例年通り4月さくら祭りまで辛抱の日々が続きますが、集客のため冬季限定サービスプランを実施、職員総出でチラシ配布をおこなっています。
	県南	スーパー	価格に関する価値観と評価が高まっている状況から景気は変わらず、やや下降傾向が続いている。	
	下北	都市型ホテル	新規での顧客獲得が苦戦、またGWに向けた婚礼の動きが鈍い。	
	企業	津軽	電気機械製造	スマホのピークが過ぎ、次のモデルの立ち上げ時期のため
		県南	建設	好景気と浮かれているのはオリンピック特需に沸く関東方面だけで地方は今後コンパクトシティ化が推進されていくことが予想され、高齢化、採用難、生活経費の上昇で上向く気配を感じない。

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計	東青	タクシー	昨年末は前年に比較して忘年会などの回数だけはやや伸びた様な印象を受けたが、年が明けてからの新年会の動きが殆どと言ってよいほど見受けられない。
		津軽	ガソリンスタンド	異業種の方たちの集まりでは、必ず「人が足りない」から始まります。
		県南	レストラン	3.4月は何かと出費が多い時期なので、外食にお金をかける方がどれだけいるのか不安です。



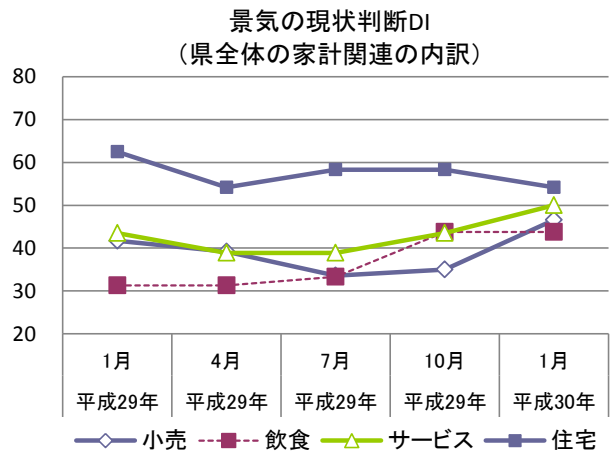
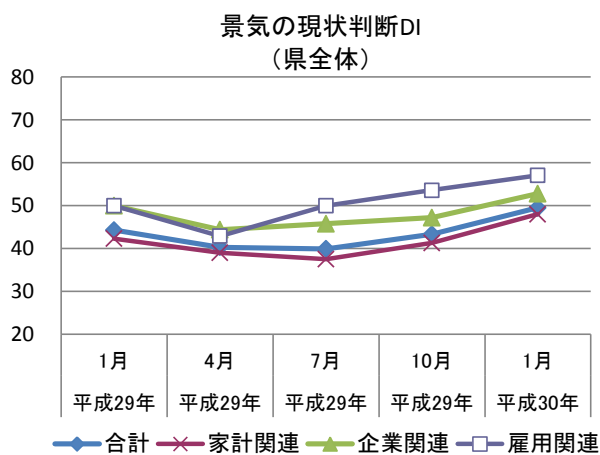
## 5. 参考

### (参考1) 景気の現状判断

#### ①DI

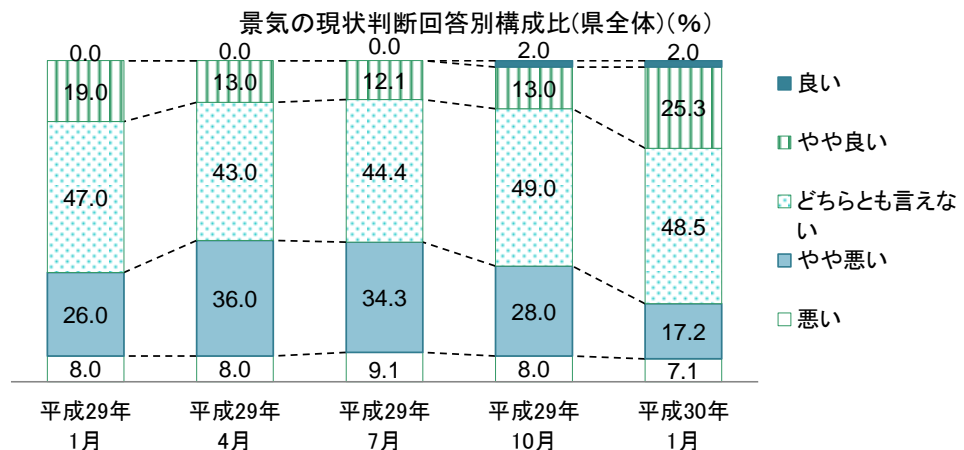
n = 99

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>44.3</b>	<b>40.3</b>	<b>39.9</b>	<b>43.3</b>	<b>49.5</b>	6.2
家計関連	42.3	39.0	37.5	41.3	48.0	6.7
小売	41.7	39.2	33.6	35.0	46.6	11.6
飲食	31.3	31.3	33.3	43.8	43.8	0.0
サービス	43.5	38.9	38.9	43.5	50.0	6.5
住宅	62.5	54.2	58.3	58.3	54.2	▲ 4.1
企業関連	50.0	44.4	45.8	47.2	52.8	5.6
雇用関連	50.0	42.9	50.0	53.6	57.1	3.5



#### ②回答別構成比 (%)

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
良い	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0
やや良い	19.0	13.0	12.1	13.0	25.3	12.3
どちらとも言えない	47.0	43.0	44.4	49.0	48.5	▲ 0.5
やや悪い	26.0	36.0	34.3	28.0	17.2	▲ 10.8
悪い	8.0	8.0	9.1	8.0	7.1	▲ 0.9

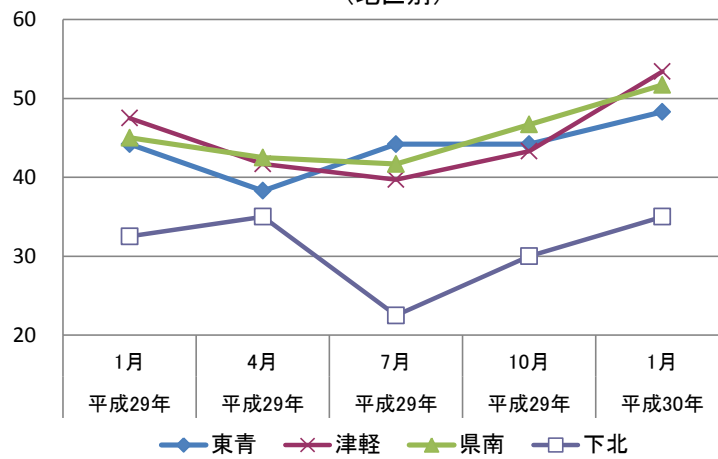




③地区別DI

	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	平成29年 10月	平成30年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>44.3</b>	<b>40.3</b>	<b>39.9</b>	<b>43.3</b>	<b>49.5</b>	6.2
東青	44.2	38.3	44.2	44.2	48.3	4.1
津軽	47.5	41.7	39.7	43.3	53.4	10.1
県南	45.0	42.5	41.7	46.7	51.7	5.0
下北	32.5	35.0	22.5	30.0	35.0	5.0

景気の現状判断DI  
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	衣料専門店	政治のスピード感がどれほど経済に必要なかということを経験した。駅前庁舎が起点になり、青森駅舎東西通路20年実用化、商工会議所駅前移転、東奥日報社新町ビル本年完成、病院、ホテル、マンション、中央埠頭などなど、投資話は尽きない。
		一般飲食店	昨年は飲食店は廃業が身の回りでも多かったです。正に明暗を分けた年でありました。日々重ねるごとにいろいろな問題も出てきますが前進しなければならぬと感じる経済情勢でしょうか。
		レストラン	国外のお客様に対して、こちらも、英語の標記のメニュー等を対応していく必要があると思うし…やならければ。
		観光型ホテル・旅館	市内中心部は市庁舎移転等により活性化の期待が大きい。
		観光名所等	4～12月の外国人入込みは前年比181.8%となっている。
		美容院	人口減少や高齢化が進み、美容業界全体が伸び悩みの感が否めない現状にあります。
		住宅建設販売	消費増税の影響がどんどん感じるようになってます。計画の前倒しの活動が増えてます。
	津軽	コンビニ	建設業は冬も仕事が切れない様子とうかがっている。
		一般小売店	飲食業の人手不足の話を聞きます。市内大手ガソリンスタンドでは新卒者の応募がなかった話も聞こえてきます。
		観光型ホテル・旅館	大鱒スキー場で27～29年に中・高・大学の全国大会が開催され、当館の2月売上が例年より20～27%増になり、他館・近隣業者も恩恵にあずかったことといえます。今後は10年くらいは全国大会はないだろうと言われてますが、スポーツに限らず各業種の総会（東北大会・全国大会）が地元で開催されることを願います。
		観光名所等	大雪の予想、異常天候が気にかかる。少子高齢化が進むのが激しい。
		ガソリンスタンド	中小零細企業としては商工中金の行方が心配です。
		設計事務所	営業エリアの拡張を考えています。隣県で実績ができたことにより設計物件の依頼が増えつつあります。
	県南	コンビニ	人手不足のため、勤務時間が長くなり、本を読んでいる時間が無くなってしまいました。
		一般小売店	八戸市中心商店街の一等地にあるホテルが耐震問題で閉鎖し開ける様子もない。ますます空き家が増え、悲観的展望しかない。
		卸売業	年末年始の八戸は穏やかな天候に恵まれ、どこに行っても渋滞でしたが、自宅（市外）付近のスーパーはがらがらでした。明暗がはっきり出る格好ですが、こういう競争が何とか少しでも地元で足を向かわせるようなイベント組めなければ。
		旅行代理店	高額商品が売れます。
		タクシー	年度末・新年・そして成人の日の連休。1月からは物価の値上げ、「フトコロ」の方も忙しい。入ってくるものが無ければ家にいて黙っているとみなさんガードが堅い。
		美容院	成人式のお支度が出来なくて社会問題になりましたが、民族衣装である日本の着物に関心を持つ人が増え、着る人が多くなってくれたらと思います。
	下北	コンビニ	どこも人手不足
		一般飲食店	若い働く人が少ないし、働ける環境もなかなかないですね。
ガソリンスタンド		原油の価格が上昇し続けているので、石油の価格も上がり会社の経費や会計への影響が懸念される。	

分野	地区	業種	自由意見
企業	東青	建設	今期の当社の業績はそれほど良くありませんが、何となく希望・期待が持てるような雰囲気を感じています。
		経営コンサルタント	元号の改定、消費増税を控えソフトウェア関係、印刷業の繁忙が予想される。
	津軽	飲料品製造	青森県の良さ等をもっとアピールすることで国内ばかりでなく海外からの観光客を増やしてほしい。
		建設	年末年始は雪がなく過ごしやすかった。雪片付けが少なくてよかった。除雪業者の方は大変。スキー場関係はどうか。心配だ。毎年のことだが心が痛む。
		経営コンサルタント	今年4月から年金受給年齢が男女ともに1年繰り上がることにより、60歳以上の労働者の割合が高くなっていくだろうと考えられます。
		広告・デザイン	中央都市部だけでなく地方でも個人消費が若干なりとも増額傾向にあるのかと思われる。社内の懇談会でもそのような意見が多かった。
	県南	電気機械製造	青森県民は、一部かもしれないが飛行機で遊びに出かけるのが上手になったと感じる。中央から遠いのもあるが、例えば愛知の人などはあまり飛行機に乗らない。新幹線だけで足りてしまうから。中央の人の知らない青森の良い部分と思います。
		経営コンサルタント	消費税値上げ分のレジの入れ替えの動き（補助金を伴う）が鈍く感じる。
雇用	県南	人材派遣	労働力不足が大きな問題となっており、採用に向け積極的に資金投入する企業が増加していると思われます。